

先進まちづくり発表

市民環境会議でPR

東松山

東松山市は、市民環境会議を松山市民活動センターで



開催した。環境基本計画市民推進委員会(高松治委員長)主催で約40人が参加した。

環境まちづくり活動の先進事例3例を発表。東松山逸品の会の伊藤吉幸代表は「東松山を楽しむパスポート」として雑誌「まちパス」を3月に発刊し、書店で販売する企画を語った。

伊藤さんによると、お店紹介や魅力ある商品情報、市内・近隣の県子ども動物自然公園▽丸木美術館▽県平和資料館▽武蔵丘陵自然公園のイベ

雑誌「まちパス」の発行を熱心に語る伊藤吉幸さん

ント情報を提供し、比企の魅力をアピールするという。

黒目川に親しむ会の藤井由美子さんは市民参画で、多くの市民が川を起点としたイベントを楽しめる活動を発表。NPOおがわ町自然エネルギーファームの藤村吉則

代表はソーラーパネルによる発電所の設置活動を発表した。

県が東松山市、本庄市で実施している「エコタウンプロジェクト」についても県の担当者が成果を発表した。

(タウン記者・山本正史)